

「府内の介護老人保健施設等における歯科保健の取り組みについての調査」調査結果

1. 調査目的

大阪府歯科口腔保健計画(計画期間:平成 26 年度から 29 年度)の評価を行うにあたり、定期的に歯科健診又は歯科医療を受けることが困難な者に対する歯科保健の実態を把握するため、介護老人保健施設等における歯科保健の取り組みについて実態調査を行った。

2. 調査対象

府内に所在する介護老人保健施設等 617 施設

(内訳:介護老人福祉施設 400 施設、介護老人保健施設 217 施設)

3. 調査項目

(ア)施設の入所定員

(イ)歯科医師による歯科健診の実施状況

(ウ)口腔ケアの実施状況

(エ)歯科保健に関する取り組みの実施状況

(オ)入所者のニーズについて

(カ)歯科保健向上のための意識

4. 実施方法

(1)調査方法

府内政令市・中核市所在の介護老人保健施設等に対し、府健康づくり課から当該市の介護保険施設担当課を介して依頼し、また、政令市・中核市を除く市町村所在の介護老人保健施設等に対し、府健康づくり課から直接依頼し、調査票をメールまたはFAXにて回収。

(2)調査時期

平成 28 年 9 月 5 日～平成 28 年 10 月 20 日

5. 調査結果

(1)回答状況

617 施設中 308 施設から回収(回収率:49.9%)

(内訳:介護老人福祉施設 400 施設中 178 施設(回収率:44.5%)、介護老人保健施設 217 施設中 130 施設(回収率:59.9%))

(2)調査結果

(ア) 施設の入所定員

○入所定員は、介護老人保健施設では、「100人以上150人未満」の施設が49.2%で最も多く、介護老人福祉施設では、「50人以上100人未満」の施設が69.3%で最も多い。(表1)

表1 施設の入所定員

入所定員	全施設		介護老人保健施設		介護老人福祉施設	
	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合
50人未満	13	4.3%	3	2.3%	10	5.7%
50人以上100人未満	174	57.2%	52	40.6%	122	69.3%
100人以上150人未満	101	33.2%	63	49.2%	38	21.6%
150人以上	16	5.3%	10	7.8%	6	3.4%
合計	304	100.0%	128	100.0%	176	100.0%

(イ) 歯科医師による歯科健診の実施状況

○歯科医師による歯科健診を受ける機会が「あり」で回答した施設が介護老人保健施設は88.4%、介護老人福祉施設は89.9%であった。そのうち「定期的」で回答した施設は介護老人福祉施設が43.3%で介護老人保健施設の29.5%を上回っている。(表2)

表2 歯科医師による歯科健診の実施状況

健診を受ける機会	全施設		介護老人保健施設		介護老人福祉施設	
	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合
あり	274	89.3%	114	88.4%	160	89.9%
定期的	115	37.5%	38	29.5%	77	43.3%
年1回	19	6.2%	4	3.1%	15	8.4%
年2回	7	2.3%	2	1.6%	5	2.8%
年3回以上	89	29.0%	32	24.8%	57	32.0%
不定期	92	30.0%	50	38.8%	42	23.6%
その他	67	21.8%	26	20.2%	41	23.0%
なし	33	10.7%	15	11.6%	18	10.1%
合計	307	100.0%	129	100.0%	178	100.0%

○歯科健診を受けることが大切だと思うかについて、介護老人保健施設、介護老人福祉施設とも「そう思う」と回答した施設がほぼ 100%である。(表 3)

表 3 歯科健診の受診の大切さ

歯科健診受診の大切さ	全施設		介護老人保健施設		介護老人福祉施設	
	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合
そう思う	304	99.3%	128	99.2%	176	99.4%
そう思わない	2	0.7%	1	0.8%	1	0.6%
合計	306	100.0%	129	100.0%	177	100.0%

(ウ) 口腔ケアの実施状況

○職員による口腔ケアの対象者について、「配慮が必要な場合、職員が実施」している施設が介護老人保健施設は 84.6%、介護老人福祉施設は 75.6%であった。また「すべての入所者に対し、職員が実施」している施設は介護老人福祉施設が 22.7%で、介護老人保健施設の 13.1%を上回っている。(表 4)

表 4 口腔ケアの対象者

口腔ケアの対象者	全施設		介護老人保健施設		介護老人福祉施設	
	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合
すべての入所者に対し、職員が実施	57	18.6%	17	13.1%	40	22.7%
配慮が必要な場合、職員が実施	243	79.4%	110	84.6%	133	75.6%
関与せず、入所者本人が実施	3	1.0%	2	1.5%	1	0.6%
その他	3	1.0%	1	0.8%	2	1.1%
合計	306	100.0%	130	100.0%	176	100.0%

○職員による口腔ケアの実施状況は、「1日 3 回以上」実施している施設は介護老人保健施設が 66.2%、介護老人福祉施設が 65.5%となっている。(表 5)

表 5 職員による口腔ケアの実施状況

口腔ケアを受ける機会	全施設		介護老人保健施設		介護老人福祉施設	
	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合
1日 3 回以上	200	65.8%	86	66.2%	114	65.5%
1日 2 回	63	20.7%	26	20.0%	37	21.3%
1日 1 回	18	5.9%	9	6.9%	9	5.2%
その他	23	7.6%	9	6.9%	14	8.0%
合計	304	100.0%	130	100.0%	174	100.0%

○口腔ケアの内容は、介護老人保健施設も介護老人福祉施設も同じ傾向にあり、「歯ブラシを使って磨く」と回答した割合が最も多く、次いで「スポンジブラシを用いた粘膜・舌等の清掃」、「口腔乾燥や舌の汚れのある方に保湿剤を用いた口腔ケア」、「舌ブラシを用いた舌の清掃」となっている。「歯間ブラシや糸ようじなど補助清掃用具を使った清掃」と回答した施設が介護老人福祉施設 44.4%、介護老人保健施設 33.8%となり、介護老人福祉施設が 10%上回っている。(表 6)

表 6 口腔ケアの内容

口腔ケアの内容	全施設 (308 施設)		介護老人保健施設 (130 施設)		介護老人福祉施設 (178 施設)	
	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合
歯ブラシを使って磨く	288	93.5%	124	95.4%	164	92.1%
歯間ブラシや糸ようじなど補助清掃用具を使った清掃	123	39.9%	44	33.8%	79	44.4%
スポンジブラシを用いた粘膜・舌等の清掃	266	86.4%	113	86.9%	153	86.0%
水流式歯ブラシを用いた口腔ケア	35	11.4%	13	10.0%	22	12.4%
口腔乾燥や舌の汚れのある方に保湿剤を用いた口腔ケア	180	58.4%	75	57.7%	105	59.0%
舌ブラシを用いた舌の清掃	183	59.4%	74	56.9%	109	61.2%
その他	59	19.2%	27	20.8%	32	18.0%

(エ) 歯科保健に関する取り組み実施状況

○歯科保健に関する取り組みの実施状況は、介護老人保健施設、介護老人福祉施設ともに同じ傾向にあり、「入所者の歯や口の健康について、歯科医師、歯科衛生士等の専門家に相談している」施設が9割以上、「施設内のカンファレンス等において、入所者の歯や口の健康について取り上げている」、「施設の職員が歯や口の健康に関する研修を受けるなどの機会を設けている」施設が7割以上、「唾液腺マッサージや嚥下訓練など口腔機能の維持・向上に関する取り組みを行っている」施設が6割以上である。(表7)

表7 歯科保健に関する取り組みの実施状況

実施している取り組み	全施設 (308施設)		介護老人保健施設 (130施設)		介護老人福祉施設 (178施設)	
	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合
入所者の歯や口の健康について、 歯科医師、歯科衛生士等の専門 化に相談している	294	95.5%	123	94.6%	171	96.1%
施設の職員が歯や口の健康に関 する研修を受けるなどの機会を設 けている	217	70.5%	91	70.0%	126	70.8%
施設内のカンファレンス等におい て、入所者の歯や口の健康につい て取り上げている	247	80.2%	100	76.9%	147	82.6%
入所者一人ひとりの口腔ケアプ ランを策定している	114	37.0%	54	41.5%	60	33.7%
唾液腺マッサージや嚥下訓練など 口腔機能の維持向上に関する取 組みを行っている	207	67.2%	91	70.0%	116	65.2%
その他	41	13.3%	18	13.8%	23	12.9%

(オ) 入所者の満足度について

○歯科保健に関する取り組みについて、入所者のニーズを「ある程度満たしている」と回答した施設が介護老人保健施設が63.3%、介護老人福祉施設が65.2%と最も多くなっている。(表8)

表8 歯科保健に関する取り組みに係る入所者の満足度

入所者の満足度	全施設		介護老人保健施設		介護老人福祉施設	
	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合
十分満たしている	26	8.5%	12	9.4%	14	7.9%
ある程度満たしている	197	64.4%	81	63.3%	116	65.2%
やや不足している	80	26.1%	34	26.6%	46	25.8%
まったく不足している	2	0.7%	1	0.8%	1	0.6%
その他	1	0.3%	0	0.0%	1	0.6%
合計	306	100.0%	128	100.0%	178	100.0%

(カ) 歯科保健向上のための意識

○歯科保健向上のための取組みで必要なことは、介護老人保健施設、介護老人福祉施設ともに9割以上の施設から、「歯科医師・歯科衛生士等の専門家からの指導・助言」、「施設の職員の口腔ケアに関する知識・技能向上のための講習会等の実施」、「入所者の口腔ケアのプラン作成やカンファレンスにおける情報共有」との回答になっている。(表 9)

表 9 歯科保健向上のために必要と考える取組み

必要と考える取組み	全施設 (308 施設)		介護老人保健施設 (130 施設)		介護老人福祉施設 (178 施設)	
	施設数	割合	施設数	割合	施設数	割合
歯科医師・歯科衛生士等の専門家からの指導・助言	304	98.7%	128	98.5%	176	98.9%
施設の職員の口腔ケアに関する知識・技能向上のための講習会等の実施	303	98.4%	129	99.2%	174	97.8%
入所者の口腔ケアのプラン作成やカンファレンスにおける情報共有	288	93.5%	122	93.8%	166	93.3%
口腔ケア用品の充実	273	88.6%	112	86.2%	161	90.4%
その他	32	10.4%	13	10.0%	19	10.7%

※割合については、四捨五入の関係で合計が 100%となっていない場合があります。